

にいはま 環境かわら版

2021年10月
第7号
環境保全課
電話 65-1512

お待たせしました。環境かわら版第7号です。10月に入り、朝晩めっきり涼しくなりましたが、日中はまだまだ暑い日が続いていますね。なんでも大分県日田市では、10月だというのに猛暑日を記録したとか……、これも地球温暖化の影響でしょうか。今年は、台風の大きな被害もなく済みそうだと思っていましたが、まだまだ安心はできないかもしれませんね。それでは今月号ご覧ください。

マイバッグキャンペーンを実施します予定でした！

皆さんも海洋プラスチックごみの問題は、ニュース等で見たことがあると思いますが、海に流出するプラスチックごみの量は世界中で800万トンとも言われており、生態系への影響が懸念されるなど国際的な問題となっています。

そこで、新居浜市では、使い捨てプラスチックの使用削減の一環として、レジ袋をもらわずにマイバッグを使う、誰でもできるエコ活動としてマイバッグキャンペーンを実践しており、10月1日から7日にかけて、市内26店舗において、新居浜市地球高温化対策地域協議会と新居浜市レジ袋削減推進協議会が合同で、「私たち今日もマイバック！」をキャッチフレーズに、店頭でコットンバックを配布し、マイバックの持参を呼びかけ……る予定でしたが、コロナ感染対策期の延長に伴い、急遽中止となってしまいました。（楽しみにされていた方、ごめんなさい）



（昨年の様子です）

マイバックを持参する、過剰包装を避ける、詰め替え商品を選ぶ等の行動は、地球温暖化防止やごみの削減につながります。皆さんも「買い物」を通して環境問題について考えてみませんか。

Let's study 地球温暖化

Vol. 7

新居浜市地球温暖化対策地域計画その3

お待たせしました。それでは予告どおり、今月号からは、それぞれの基本方針ごとに、市民・事業者・行政の具体的な取組をご紹介します。なお、基本方針は全部で8つありますので、一つずつ紹介していくと来年3月までに終わらないという担当課の都合により、二つずつご紹介していきます。長くなりますが、最後までお付き合いください。

基本方針1 環境負荷の少ないライフスタイルへの転換

◎概要

温室効果ガスの排出量を減らすためには、市民一人ひとりのライフスタイルの転換が大変重要です。地球にやさしいエコライフの実現に向けて、省エネに取り組むことができるような支援を進めます。

○行政の取組

- ・国民運動「COOL CHOICE（賢い選択）」の広報等を通じて意識啓発を行うことで、脱炭素型ライフスタイルへの転換を図ります。
- ・市民や事業者が、低炭素な製品やサービスを選択できるよう、必要な情報提供を行います。
- ・地元で生産された旬の食材の利用促進を図り、地産地消、旬産旬消の取組を推進するとともに、市産品の流通促進を図ります。

○市民の取組

- ・国民運動「COOL CHOICE」を実践し、温室効果ガスの排出削減に努めます。
- ・商品を購入する際やサービスを受ける際に、まずその必要性をよく考えたり、環境への負荷ができるだけ小さい商品を選びます。
- ・地元で生産された製品や旬の食材を選ぶなど、地産地消、旬産旬消を心がけます。

○事業者の取組

- ・ビルエネルギー管理システムの導入やスマートメーターの設置などにより、CO₂排出状況の見える化を通じて、事業活動での省エネ、省CO₂に努めます。
- ・地元で生産された製品や旬の食材を積極的に活用するとともに、市民への情報発信に努めます。

基本方針2 環境と事業の両立

◎概要

市内の全ての事業者が、それぞれの特性に応じて地球温暖化対策に取り組むことができるよう、環境に配慮した事業活動に関する情報提供や助成、事業者による環境活動の幅広い周知など、さまざまな角度から取組を支援するとともに、市役所が率先して温室効果ガスの排出抑制に取り組めます。

○行政の取組

- ・事業者の主体的な環境、エネルギー分野の取組を促すため、脱炭素社会づくりに貢献する製品開発や技術開発に対する助成を検討します。
- ・省エネ、省CO₂等の環境活動に積極的に取り組む事業者を優良事例として紹介することで、事業者の環境活動を促進します。
- ・市職員は日常の事務事業活動において温室効果ガスの排出抑制に率先して取り組むとともに、市有施設において、省エネ、省CO₂設備への改修、導入を積極的に行います。

○市民の取組

- ・製品やサービスを購入する際には、積極的に環境配慮を実践している事業者を選択します。

○事業者の取組

- ・環境マネジメントシステムの導入等を通じ、事業活動におけるさらなる環境配慮に向けた取組を進めます。
- ・地球温暖化の緩和や適応に資する製品やサービスの開発を行います。
- ・省エネ、省CO₂設備への改修を積極的に行います。
- ・リモートワークやテレワークを推進し、事業活動や通勤による環境負荷を軽減します。

今週はここまでです。ここに掲載した取組はほんの一例です。詳しくは、ホームページにも掲載している「新居浜市地球温暖化対策地域計画」（本編）をご覧ください。続きは次号で。

【編集後記】

北海道では秋鮭が全く獲れず、かわりにブリが大量だというニュースを見ました。なんでも北海道民にとってブリはあまり馴染みのない魚たそうですね。これも地球温暖化による海水温の上昇が原因ではないかと言われています。この時期定番のサンマもスーパーであまり見かけなくなりましたし、そういえば、我が家でも、ここ2～3年食べてないような……。(K)